



- 1 独立行政法人海洋研究開発機構 小倉 訓氏
- 2 茅ヶ崎市立汐見台小学校 6年生
- 3 かながわ信用金庫ボランティアサークル「ふれあい」鈴木 功氏
- 4 特定非営利活動法人海掃 林 正洋氏
- 5 酒匂ファミリーローカルサーフチーム 宮原 元気氏
- 6 海岸清掃団体 湘南ウキバイ 熊沢 博樹氏
- 7 ビーチ・クリーン・ライブ イン鎌倉実行委員会 杉山 清貴氏
- 8 ダイビングプロショップ ラバーズ・ライン 村上 健氏
- 9 株式会社ビーコム 南上 登俊氏
- 10 湘南学園 中学校 斉木 翔平氏
- 11 日本大学 生物資源科学部 植物資源科学科 井上 弘明氏

平成 25 年度海岸美化団体等 交流会開催しました



3月8日(土)、神奈川県藤沢土木事務所汐見台庁舎にて、平成25年度海岸美化団体等交流会が開催され、54団体・108名の方の参加がありました。

まず、交流会は感謝状贈呈式からスタート。美化財団では、この交流会の席上で、長年にわたって海岸美化に取り組んでいるボランティア団体・企業・学校やごみ袋などを協賛していただいた企業に感謝状を贈呈しており、この場では、「特定非営利活動法人海掃」「酒匂ファミリーローカルサーフチーム」「海岸清掃団体 湘南ウキバイ」「ビーチ・クリーン・ライブ イン鎌倉実行委員会」「ダイビングプロシヨッ



プ ラバーズ・ライン」と「株式会社ビー

コム」「湘南学園 中学校」「日本大学生物資源科学部 植物資源科学科」に贈呈しました。

次に、独立行政法人海洋研究開発機構(JAMSTEC)海洋工学センター運行管理部探査機運用グループグループ・リーダーの小倉訓さんから『有人潜水調査船「しんかい6500」とそこで見た深海の世界』という内容でご講演いただきました。

潜水調査船の歴史から、潜水の方法、私たちが見ることができない深海の世界を動画なども交えて分かりやすく解説していただきました。また、海の中に漂うレジ袋は潜水挑戦のプロペラにひっかかってしまう危険があり、海の中ではとても怖い存在であること、そして、海岸をきれいにすることは、海中で働く人間にとっても非常に助かると語っていました。

続いて、ボランティア団体の活動発表に移り、まずは、財団の事務所前の海岸で活動されている茅ヶ崎市立汐見台小学校の6年生皆さんから、彼らが4年生のときから取り組んできたビーチクリーンなどの活動

を発表していただきました。

また、横須賀市、三浦市、藤沢市などで活動されているかながわ信用金庫ボランティアサークル「ふれあい」の鈴木功さんからは、信金の職員だけでなく、米軍、自衛隊など様々な団体と連携しながら、取り組んでいる活動の発表がありました。

最後に、懇親会。ここでは、普段電話やメールでしか接してない方々に直接お会い出来たり、〇〇さんどこ？ 紹介してくれ

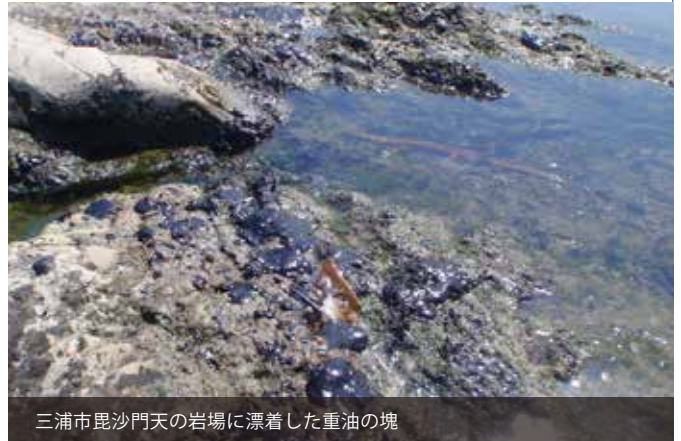


ない？といった頼みで、間を取り持つこともたくさんあったり、新たな出会いや繋がりが生まれる場となりました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



3/13の低気圧の影響で大量のごみが漂着した小田原市酒匂川河口部



三浦市毘沙門天の岩場に漂着した重油の塊

海岸は今 | 静かな冬から騒がしい春へ

4月の爆弾低気圧と9月-10月の連続台風の際には、海岸には大量のごみが漂着しましたが、それらを頑張って回収した結果、今年度の冬は、例年以上に落ち着いた季節となりました。

春と秋に河川敷などに溜まったごみが大雨によって、総ざらいにされたことにより、冬場に少々雨が降ったくらいでは、ごみは全くといってよいほど

漂着せず、忙しかった春と秋の恩恵を冬に受けることができました。

しかし、季節が春に変わり始めた3月13日、発達した低気圧の影響で関東地方は猛烈な春の嵐に見舞われ、藤沢市片瀬東浜・片瀬西浜や小田原市酒匂川河口部には人工ごみ混じりの木くずが大量に漂着しました。

また、3月18日には三浦市沖で貨物

船同士が衝突し、沈没した外国船籍の貨物船から流出したとみられる重油が、三浦市から鎌倉市にかけての海岸に漂着しているのが、26日までに確認されました。財団では海岸のパトロールを強化し、重油を発見次第、県の対策本部に連絡する体制をとっています。

横須賀市久里浜海岸の漂着タイヤが増加中

横須賀市久里浜海岸。ペリー公園の前にあるこじんまりと落ち着いた雰囲気のある海岸。海水浴場ではありませんが、多くの人々が訪れる憩いの場となっていますが・・・最近、ここに大量のタイヤが流れ着いているんです。

流れ着くのは悪天候後で大体20本から40本以上流れ着きます。昨年度までは、これほどたくさんのタイヤが流れ着くことはなく、今年度になってから流れ着く頻度が異常に多くなりました。

この大量のタイヤは、久里浜海

岸の隣にある平作川から流れ出た可能性が高いと考えられます。平作川には係留している船舶が多数ありますが、その船舶のクッション材に使用していたものが流れ出てしまったのかもしれない。

実際、漂着したタイヤの多くには、ロープを通すための穴が開けられています。もちろん、これだけが原因とは言いきれませんが、海近くでタイヤを使用している方はきちんとした管理をお願いします。うっかり落としたタイヤは最終的に海へ流れ着いてしまいます。



鎌倉市ご当地ナンバープレートお目見えです

鎌倉市の原付用のオリジナルナンバープレートが、今年の1月6日から交付されています。

江ノ電鎌倉高校前の坂から見下ろした、海と江ノ電と踏切のシンプルなデザインは、本当にかわいいです。

ちなみに、バックの色は、50cc以下が白、90cc以下が黄、125cc以下がピンクです。

この風景を探して写真を撮りに来る人も増えそうですね。



はっせ
学校キャラバン | 神奈川県立平塚農業高等学校 初声分校

10月28日、神奈川県立平塚農業高等学校初声分校に学校キャラバン出前授業をしてきました。
 まずは教室で海岸ごみの講義。生徒は真剣に話を聞き、疑問点をぶつけてきてくれました。
 その後は、学校から徒歩5分の

和田長浜でビーチクリーン。講義の後に行くことにより、単にごみを拾うだけに比べて、どんなごみが多いのか、このごみはどこから流れてきたなど各自が考えながら取り組むことができ、より学習への理解が深まることを感じました。

学校キャラバン受入れ校を募集しています

財団職員が学校に向き、海岸のこと、ごみのこと、環境のことなどを専用のテキストブックやスライド等を用いて、子どもたちと一緒に考えていく環境出前授業「学校キャラバン」の受入れ校を募集しています。クラス・学年・学校単位等、時間等、学校側のリクエストに合わせたスタイルで全て無料で実施しますので、お気軽にご相談下さい。

海に見える場所 | 逗子市大崎公園

急な山道を上っていくと、木々の切れ目からのぞく青い海と江ノ島、そして逗子マリーナ。逗子市小坪にある、大崎公園です。
 冬の晴れた日には富士山も望めるなかなかの絶景ポイントなのですが、隣の披露山公園と比べるとかなりマイナーな公園です。
 しかし、この場所が今年脚光を浴びたのはご存じでしょうか？

それは映画『ひだまりの彼女』の回想シーンで何度も登場する、思い出のジャングルジムがあったのがこの公園だからです。
 残念ながらジャングルジムはセットでしたのですでに撤去されていますが、同じ景色を主人公たちも見ていたんだと思うと、感慨深いものがあります。



なぎさ通信

- 財団公式 facebook ページ好評です
 海岸の状況から沿岸域のおすすめイベント情報まで、日々、フレッシュな情報を発信している財団公式 Facebook ページ。3月26日現在、4182 イイネを獲得しています。ぜひ一度チェックしてみてくださいね。
<https://www.facebook.com/bikazaidan>
- リサイクルプラザ藤沢にパネルが常設展示されます
 4月1日にオープンする「リサイクルプラザ藤沢」に財団のパネルが常設展示されます。
- ビーチクリーンアップかながわ 2014 の日程
 春の県下一斉の海岸清掃「ビーチクリーンアップかながわ 2014」の日程は、5月6日から6月1日の予定です。詳細は後日発表します。